

India Weekly

2020年7月27日

eastspring
investments

(対象期間：2020/7/20～2020/7/24)

【株式市場】SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2020年7月24日)



【株式市場】

週初は大手銀行の4-6月期の決算の内容が好感されてインド株式市場は上昇しました。21日も新型コロナウイルスのワクチン開発期待で海外株式市場が堅調となり、インド株式市場も上昇しました。22日は米中関係を巡る懸念が重石となり、小幅に下落しました。23日は企業業績の回復期待が支援材料となって再び上昇しましたが、24日は米中関係悪化懸念でアジア株式市場が下落する中でインド株式市場は小動きとなりました。週間では上昇となりました。

2020/7/17	2020/7/24	変化率
37,020.14	38,128.90	+3.00%

【債券市場】インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年7月24日)

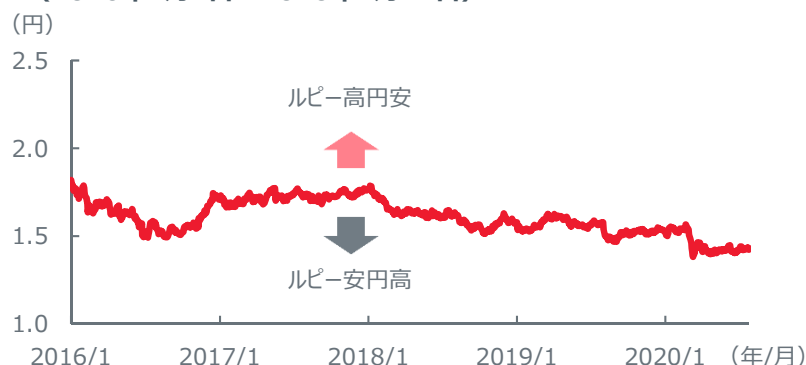


【債券市場】

週初は、インド10年国債利回りは小動きとなりました。21日は、政府の財政赤字が拡大し国債発行が増加するとの懸念を背景に利回りは上昇（価格は下落）となりました。22日は前日の利回りに上昇を受けて割安感から買う動きが出て利回りは低下しました。23日も買い優勢となり利回りは低下しましたが、24日は予定を上回る額の国債入札が行われて再び上昇し、週間でも利回り上昇となりました。

2020/7/17	2020/7/24	変化幅
5.805	5.825	+0.020

【為替市場】インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年7月24日)



【為替市場】

週半ばまで新型コロナウイルスのワクチン開発期待で投資家のリスク選好が強まったことなどからルピーは対米ドルで上昇しました。週後半は米中関係の悪化懸念が強まる中でルピーは対米ドルで反落しましたが、週間ではルピー高米ドル安となりました。一方、円も対米ドルで上昇し、円の上昇幅の方が大きかったことから、ルピーは対円では下落しました。

2020/7/17	2020/7/24	変化率
1.428	1.422	-0.41%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルグループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。

200727 (01)